

学校支援ボランティアとともに

(先生方へのメッセージ)

地域の方々の協力があれば、子どもたちのためにもっといろんなことができるのになあ。そんな先生方の思いを叶えてくれるものの一つに、学校支援ボランティアがあります。教育活動の幅が広がり大きな教育効果を生むことができるはずです。

こんなことを考えたことはありませんか

- 地域素材を使って、子どもたちの学習理解を深めたい
- ドリルのマル付けを効果的に進めたい
- 郊外学習で、引率を手伝ってくれるスタッフがほしい
- 学校の図書室の運営をサポートしてもらい、夏休みに開室したい
- 学習に遅れのある子や障害のある子のそばにいて援助してもらえたら、どんなにいいか



～こんな時こそ、学習支援ボランティアをお願いする時です～

学習支援ボランティアをお願いするためには・・・

学校支援ボランティアの募集や人材の問い合わせの仕方は様々です。

- 「学校だより」に掲載し、回覧板等で地域の方々にも発信する。
→多くの人に呼びかけることができます。
- 市町教育委員会や公民館職員、学校支援地域本部事業の「地域コーディネーター」に相談する。
→先進事例や学区外の方も推薦してもらえます。
- 県教育委員会生涯学習課の「学校支援ディレクター」に相談する。
→県域での各種の領域に関する様々な事例を紹介してもらえます。
- 学校評議員や町内会長さん、PTAの役員の方々に相談する。
→具体的な人を推薦してもらえます。

どういうボランティアが必要なのか、日頃から情報発信するよう努めましょう。

